

# 第72回北海道高等学校ラグビーフットボール南・北選手権大会 兼第99回全国高等学校ラグビーフットボール大会北海道予選会開催要項

- 主催 (公財)北海道高等学校体育連盟  
北海道教育委員会  
北海道ラグビーフットボール協会
- 後援 (公財)北海道体育協会・北海道放送株式会社 (HBC) ・毎日新聞北海道支社  
北海道新聞社
- 主管 北海道高等学校体育連盟ラグビー専門部  
北海道高等学校体育連盟札幌支部  
北海道ラグビーフットボール協会札幌支部
- 当番校 立命館慶祥高等学校  
〒069-0832 江別市西野幌640-1  
Tel011-381-8888 Fax011-381-8892
- 1 期 日 令和元年10月10日(木)・11日(金)・12日(土)・19日(土)
- |  |           |                      |                                  |
|--|-----------|----------------------|----------------------------------|
|  | 9月13日(金)  |                      | 監督・主将会議<br>(立命館慶祥高等学校アッセンブリルーム)  |
|  | 10月10日(木) | 9:00~17:00<br>14:00~ | 公式練習<br>開会式<br>(野幌総合運動公園総合体育館)   |
|  | 10月11日(金) | 10:30~15:45          | 南・北大会1回戦4試合<br>(野幌総合運動公園ラグビー場2面) |
|  | 10月12日(土) | 10:30~15:45          | 南・北大会準決勝4試合<br>(月寒屋外競技場)         |
|  | 10月19日(土) | 11:00~12:30          | 北大会決勝戦、表彰式<br>(月寒屋外競技場)          |
|  |           | 13:00~14:30          | 南大会決勝戦、表彰式<br>(月寒屋外競技場)          |
|  |           |                      | 閉会式<br>(月寒屋外競技場)                 |
- 2 場 所 野幌総合運動公園  
〒069-0832 江別市西野幌481  
Tel011-384-2166 (代)
- 月寒屋外競技場  
〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条8丁目  
Tel011-851-1972
- 3 競技規則 (1) 令和元年度財団法人日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則による。  
(2) 試合時間は30分ハーフとし、ハーフタイムは5分以内とし、決勝のみ10分以内とする。  
(3) 試合時間中に勝敗が決まらない場合は引き分けとし、次回戦への出場チームは以下の順で決定する。  
①トライ数の多いチーム。  
②トライ数が同数の場合はペナルティトライ数の多いチーム。  
③ペナルティトライ数も同じ場合はトライ後のゴール数の多いチーム。  
④上記で決定できない場合は抽選で決定する。  
(4) シンビンは、7分間とする。
- 4 競技方法 (1) 南北海道・北北海道別によるトーナメント勝抜法により優勝チームを決定する。  
(2) 試合組合せは、各出場校主将による抽選で決定する。  
(3) 組合せはシード制を採用し、シード校はシード委員会が決定する。  
(4) 試合中は、必ずヘッドキャップ及びマウスガードを着用すること。

## 5 参加チーム及び参加選手の資格

- (1) 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒で、全道大会参加資格を得た者。
- (2) 北海道ラグビーフットボール協会に加盟していること。
- (3) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意志のある者。
- (4) 参加選手の資格は校長が学業、身体、人物など適当と認めたもので、次の諸項に該当するものであること。
  - ア (財)日本ラグビーフットボール協会に個人登録をしている者。
  - イ 年齢は、平成12年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。出場の解釈は登録やエントリーではなく試合に出場したことを指す。
  - ウ 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は支部長の参加許可があればこの限りではない。
- (5) 参加する選手は、予め健康診断を受け、在学する学校長が支障ないと判断した者とする。
- (6) 留学生の出場について
  - ア 卒業を目的とした留学生に限る。
  - イ 出場できる人数は2名までとする。
- (7) (財)日本ラグビーフットボール協会の「日本協会選手・役員規定」に違反する者は参加できない。
- (8) 参加資格の特例
  - ア 上記(1)の定める生徒以外で(2)～(7)の大会資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
  - イ (4)イの但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技3回限りとする。なお、高等専門学校については第3学年までの19歳未満の者に限る。
  - ウ 統廃合の対象となる学校については、当該学校を含む合同チームによる大会参加を認める。
  - エ 部員不足によりチームを編成できない学校については、別に定める申し合わせ事項により、当該校を含む合同チームによる参加を認める。

### [大会参加資格の別途規定]

- 1 北海道高等学校体育連盟校以外の学校に在籍し、全道高校体育大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
  - (1) 大会参加を認める条件
    - ア 北海道高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
    - イ 参加を希望する学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
    - ウ 各学校にあっては、支部の予選会から出場が認められる。
    - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校にくらべて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
  - (2) 大会参加資格に際し守るべき条件
    - ア 全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加心得を遵守し、競技種目、開催要項、及び申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
    - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万全の事故対策を講じておくこと。
    - ウ 大会参加料は、エントリー選手1名1,500円とする。

## 6 罰 則

- (1) 資格を偽った者、参加資格のない者が参加した場合は、そのチームを大会より除名し、次回大会の参加も認めない。  
なお、この場合は事態発見の時の相手チームを勝者とし、それ以前のものには触れない。
- (2) その他スポーツマンシップに反する行為があった場合は前項に準ずる。
- (3) 参加チームは所属学校とその他関係ある応援団の行為についても責任を負うものとする。

## 7 引率責任者

引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。

- 8 チーム編成 (1) 1チーム選手30名(補欠を含む) マネージャー2名以内  
(2) 全日制・定時制課程・通信制課程毎の生徒によるチーム編成であること。
- 9 参加申込 (1) 申込方法 参加申込書正・副2通を下記宛まで送付のこと。また、代表者会議にて集合写真データ及びファースト、セカンドジャージの写真データをCD-Rで提出すること。(なお、集合写真についてはファーストジャージ着用にて撮影すること。)  
(2) 申込先 〒069-0832 江別市西野幌640-1  
立命館慶祥高等学校内 全道ラグビー大会事務局  
代表 吉川直生  
TEL 011-381-8888  
FAX 011-381-8892  
E-MAIL [naokiyo@spc.ritsumeit.ac.jp](mailto:naokiyo@spc.ritsumeit.ac.jp)  
(3) 申込期日 令和元年9月6日(金) 必着のこと  
(4) 選手変更届 大会当日(10月10日(木) 13時30分)までに大会事務局まで提出すること。  
(5) その他 参加申込期限に間に合わない時は、支部の当番校より予めプログラムを大会事務局宛に送付し、出場校が決定次第、必要事項を大会事務局にFAXし、その後送付して下さい。
- 10 参加料 選手(補欠を含む) 1名 1,500円
- 11 表彰等 (1) 表彰 南・北北海道の優勝チーム及び上位チームを表彰する。  
(2) 全国大会出場資格 南・北北海道の優勝チームは全国大会の出場資格を得る。但し、複数校による合同チームは参加資格がないため、優勝した場合は上位チームが出場資格を得る。また、合同チーム同士が決勝に進出した場合は、全国大会出場決定戦を行う。
- 12 諸会議 令和元年9月13日(金) 立命館慶祥高等学校  
9時00分 専門委員会(M1)  
13時00分 組合せ抽選会・監督主将会議(アセンブリールーム)
- 13 その他 (1) 組合せ抽選会・監督主将会議には部長・監督のうち1名と主将1名が出席すること。  
(2) チームでセーフティージャーアシスタントをされる場合は、有効期限内の認定書をご持参の上、チーム受付の際に申し出てください。チームで行えない場合は専門部でその任に当たりますのでその旨を申し出ること。  
(3) 参加校は、給水係4名以内、キックティージャー係1名を準備すること。準備できないチームは監督主将会議にて申し出ること。  
(4) 参加校は、監督主将会議の時にファーストジャージ、セカンドジャージの両方を持参すること。  
(5) 参加校は、アシスタントレフリーを準備すること。準備できないチームは、監督主将会議にて申し出ること。  
(6) その他、問い合わせは当番校大会事務局(吉川直生)までご連絡下さい。